

October 12, 2021

【前日の為替概況】ドル円、日米金利差拡大の思惑から 113.41 円まで続伸

11 日のニューヨーク外国為替市場でドル円は 3 日続伸。終値は 113.31 円と前営業日 NY 終値 (112.24 円) と比べて 1 円 07 銭程度のドル高水準だった。米連邦準備理事会 (FRB) によるテーパリングの年内着手に変更はないとの見方が広がる一方、日銀の金融政策正常化は見込めないため、日米金利差拡大への思惑から円売り・ドル買いが優勢となり、113.41 円と 2018 年 12 月以来約 2 年 10 カ月ぶりの高値を付けた。

岸田首相は 11 日夜に出演したテレビ番組で、株式の配当や売買にかかる金融所得課税の強化に関して「見直しは所得引き上げを優先したうえで考える」「年末に決める 2022 年度税制改正で議論しない」などと述べた。また、「経済対策に半導体の国内供給網確保の支援策を盛り込む」との考えを示した。

ユーロ円も 3 日続伸。終値は 130.87 円と前営業日 NY 終値 (129.86 円) と比べて 1 円 01 銭程度のユーロ高水準。東京やロンドン市場で強まった円安の流れが NY 市場でも続き、131.23 円と 7 月 6 日以来約 3 カ月ぶりの高値を付けた。ただ、一時は 200 ドル超上昇したダウ平均が失速し、250 ドル下落すると円売りの勢いは弱まった。

ユーロ円以外のクロス円も大幅高。ポンド円は一時 154.51 円、豪ドル円は 83.56 円、NZ ドル円は 78.92 円、カナダドル円は 91.03 円、スイスフラン円は 122.35 円まで値を上げた。

ユーロドルは反落。終値は 1.1552 ドルと前営業日 NY 終値 (1.1569 ドル) と比べて 0.0017 ドル程度のユーロ安水準だった。23 時 30 分前に一時 1.1584 ドル付近まで値を上げたものの、アジア時間に付けた日通し高値 1.1587 ドル手前で失速。米株式市場で主要 3 指数がそろって下落するとリスク・オフのドル買いも散見され、5 時 30 分前に一時 1.1549 ドルと日通し安値を付けた。

新興国通貨は対ドルで下落した。米国株相場の失速を背景に、新興国通貨を売ってドルを買う動きが広がった。メキシコペソは一時 20.8832 ペソ、南アフリカランドは 15.0769 ランドの本日安値まで値を下げたほか、トルコリラは 9.0178 リラと史上最安値を更新した。

【本日の東京為替見通し】原油価格上昇で日本売り(円売り・日本株売り)に要警戒か

本日の東京外国為替市場のドル円は、WTI 原油先物価格が 80 ドル台に乗せてきていることで、底堅い展開が予想される。

原油価格の上昇を受けて、原油価格上昇に脆弱な日本への売り圧力、円売り、日本株売り、日本国債売りが強まる可能性が高まりつつある。

WTI 原油先物価格は、4 日の OPEC プラスで増産幅の拡大が見送られたことで、昨日は 2014 年以來となる 82 ドル台まで上昇した。コロナ禍による景気後退から回復基調にある世界経済が原油価格高騰に襲われた場合、スタグフレーション (景気減速+インフレ高進) に陥る可能性が高まることで、警戒感が高まりつつある。先週は、グランホルム米エネルギー長官が「米国産原油の輸出禁止措置が価格抑制のための潜在的な手段、戦略石油備蓄 (SPR) の利用も検討している」と述べ、昨日は、ホワイトハウスが産油国に対する一段の対応要請を支持する立場を表明しており、関連ヘッドラインに要警戒となる。

ドル円の上値を抑える要因としては、中国恒大集団のクロスデフォルトの可能性がある。本日は、中国恒大集団の利払い (1 億 4800 万ドル) の期日となっており、先月末と同様に不履行となる可能性が警戒されている。中国恒大集団は、9 月 23 日のドル建て社債の利息 8350 万ドルと 29 日の利息 4750 万ドルの合計 1 億 3100 万ドルを履行しなかったことで、期日から 30 日間の猶予期間に入っている。10 月 4 日には、中国恒大集団が保証していたドル建て債 2 億 6000 万ドルが償還されず、猶予期間が無かったことで、クロスデフォルト (一つの債務がデフォルトとなった場合、他の債務もデフォルトとみなされること) の可能性が警戒されつつある。

ドル円のオーダー状況は、上値には、113.50 円と 114.00 円にドル売りオーダーが控えている。下値には、113.00 円に 14 日と 15 日の NY カットオプション、112.50 円割れにはストップロスが控えている。

【本日の重要指標】 ※時刻表示は日本時間

<国内>

○08:50 ◇ 9月企業物価指数（予想：前月比0.3%／前年比5.9%）

<海外>

○08:01 ◇ 9月英小売連合（BRC）小売売上高調査

○09:30 ◇ 9月豪 NAB 企業景況感指数

○未定 ◎ 韓国中銀、政策金利発表（予想：0.75%で据え置き）

○15:00 ◇ 9月独卸売物価指数（WPI）

○15:00 ◎ 9月英雇用統計（失業率／失業保険申請件数推移）

○15:00 ◎ 6-8月英失業率（ILO方式、予想：4.5%）

○16:00 ◇ 8月トルコ鉱工業生産（予想：前月比3.7%）

○18:00 ◎ 10月独 ZEW 景況感指数（予想：24.0）

○18:00 ◎ 10月ユーロ圏 ZEW 景況感指数

○18:00 ◎ マクルーフ・アイルランド中銀総裁、講演

○20:00 ◇ 8月メキシコ鉱工業生産（季調済、予想：前月比▲0.7%）

○20:30 ◎ クノット・オランダ中銀総裁、講演

○20:45 ◎ ビルロワドガロー仏中銀総裁、講演

○21:00 ◎ 8月インド鉱工業生産（予想：前年同月比12.0%）

○21:30 ◎ レーン欧州中央銀行（ECB）専務理事兼主任エコノミスト、講演

○22:00 ◎ エルダーソン ECB 専務理事、講演

○22:00 ◎ ラガルド ECB 総裁、講演

○13日 00:15 ◎ クラリダ米連邦準備理事会（FRB）副議長、講演

○13日 00:30 ◎ 米財務省、3年債入札

○13日 01:30 ◎ ポスティック米アトランタ連銀総裁、講演

○13日 02:00 ◎ 米財務省、10年債入札

○国際通貨基金（IMF）、世界経済見通しを公表

○20カ国・地域（G20）財務相・中央銀行総裁会議（13日まで、ワシントン）

○アフガニスタン情勢をめぐる G20 首脳会合（オンライン）

○ブラジル（聖母の日）、休場

※「予想」は特に記載のない限り市場予想平均を表す。▲はマイナス。

※重要度、高は☆、中は◎、低◇とする。

※指標などの発表予定・時刻は予告なく変更になる場合がありますので、ご了承ください。

【前日までの要人発言】

11日 12:11 アーダーン NZ 首相

「オークランドはロックダウンレベル3を維持」

「ウイルスの根絶に挑戦し続ける」

「制限措置をさらに維持する必要」

「オークランドのロックダウンについては今週改めて再評価」

11日 14:16 岸田文雄首相

「経済対策、総選挙後に速やかに決定できるようにする」

「金融所得課税の見直し、分配政策の選択肢の一つ」

「分配政策は優先順位が大切、まずは賃上げ支援税制強化を政府・与党の税調で議論」

11日 22:08

「金融所得課税見直しは所得引き上げを優先したうえで考える」

「財政健全化の旗は決して降ろしてはいけない」

「経済対策に半導体の国内供給網確保の支援策を盛り込む」

11日 16:52 コベニー・アイルランド外相

(北アイルランド議定書の変更について)

「欧州連合(EU)は妥協案を提出しているが、これ以上妥協できないというポイントに非常に近い」

「EUによる妥協案を提出しているのに、却下された場合は非常に深刻」

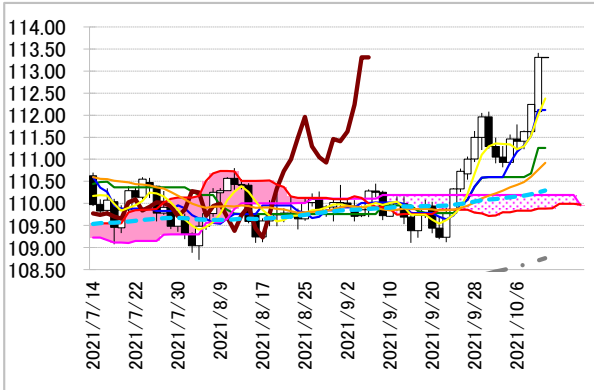
11日 21:20 レーン ECB 専務理事兼主任エコノミスト

「賃金の一時的なシフトはインフレのトレンドを暗示するものではない」

「エネルギー価格のショックはヘッドラインのインフレ率を上昇させる可能性がある一方、基礎的インフレ率の経路に下向きの圧力を及ぼす可能性がある」

※時間は日本時間

〔日足一目均衡表分析〕

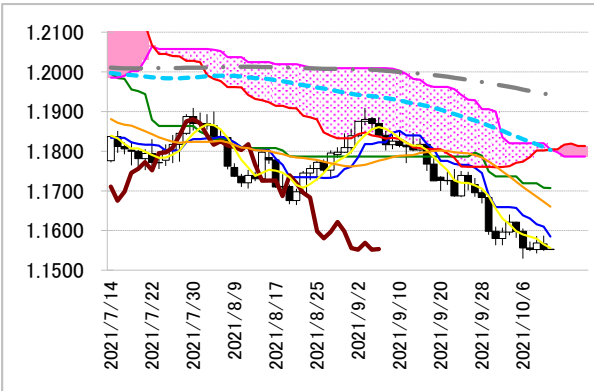


<ドル円=転換線を支持に押し目買いスタンス>

大陽線引け。一目・転換線は基準線を上回り、遅行スパンは実線を上回り、一目・雲の上で引けていることで、三役好転の強い買いシグナルが点灯中。3手連続陽線で上昇し、転換線を上回って引けており続伸の可能性が示唆されている。

本日は、転換線を支持に押し目買いスタンスで臨み、同線を下抜けた場合は手仕舞い。

レジスタンス 2	114.55(2018/10/4 高値)
レジスタンス 1	113.85(2018/12/3 高値)
前日終値	113.31
サポート 1	112.12(日足一目均衡表・転換線)
サポート 2	111.26(日足一目均衡表・基準線)

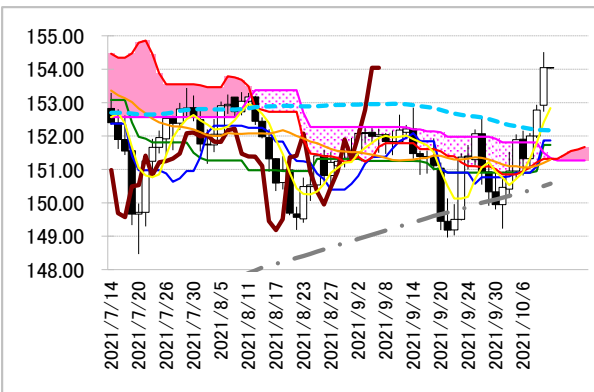


<ユーロドル=転換線を抵抗に戻り売りスタンス>

陰線引け。一目・転換線は基準線を下回り、遅行スパンは実線を下回り、一目・雲の下で引けていることで、三役逆転の強い売りシグナルが点灯中。孕み線で反落して転換線を下回って引けていることで続落の可能性が示唆されている。

本日は、転換線を抵抗に戻り売りスタンスで臨み、同線を上抜けた場合は手仕舞い。

レジスタンス 1	1.1585(日足一目均衡表・転換線)
前日終値	1.1552
サポート 1	1.1507(2020/7/22 安値)

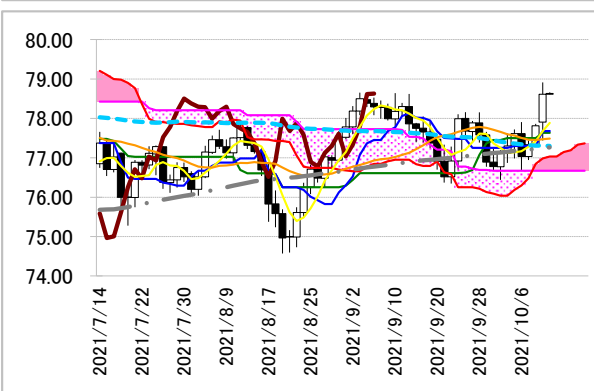


<ポンド円=10/11 安値を支持に押し目買いスタンス>

大陽線引け。一目・転換線は基準線を上回り、遅行スパンは実線を上回り、一目・雲の上で引けていることで、三役好転の強い買いシグナルが点灯中。3手連続陽線で上昇し、転換線を上回って引けており続伸の可能性が示唆されている。

本日は、10月11日の安値を支持に押し目買いスタンスで臨み、同水準を下抜けた場合は手仕舞い。

レジスタンス 1	155.16(6/23 高値)
前日終値	154.05
サポート 1	152.73(10/11 安値)



<NZドル円=転換線を支持に押し目買いスタンス>

陽線引け。一目・転換線は基準線を上回り、遅行スパンは実線を上回り、一目・雲の上で引けていることで、三役好転の強い買いシグナルが点灯している。3手連続陽線で上昇し、転換線を上回って引けていることで続伸の可能性が示唆されている。

本日は、転換線を支持に押し目買いスタンスで臨み、同線を下抜けた場合は手仕舞い。

レジスタンス 1	79.79(6/1 高値)
前日終値	78.62
サポート 1	77.68(日足一目均衡表・転換線)

